

大間原子力発電所審査資料	
資料番号	OM1-CA128-R01
提出年月日	2020年8月5日

大間原子力発電所

敷地の地質・地質構造

(コメント回答 その11)

(dF 断層系に関わるボーリングコアの地質柱状図, コア写真及び BHTV 画像)

【抜粋版】

2020年8月

電源開発株式会社

大間原子力発電所

敷地の地質・地質構造

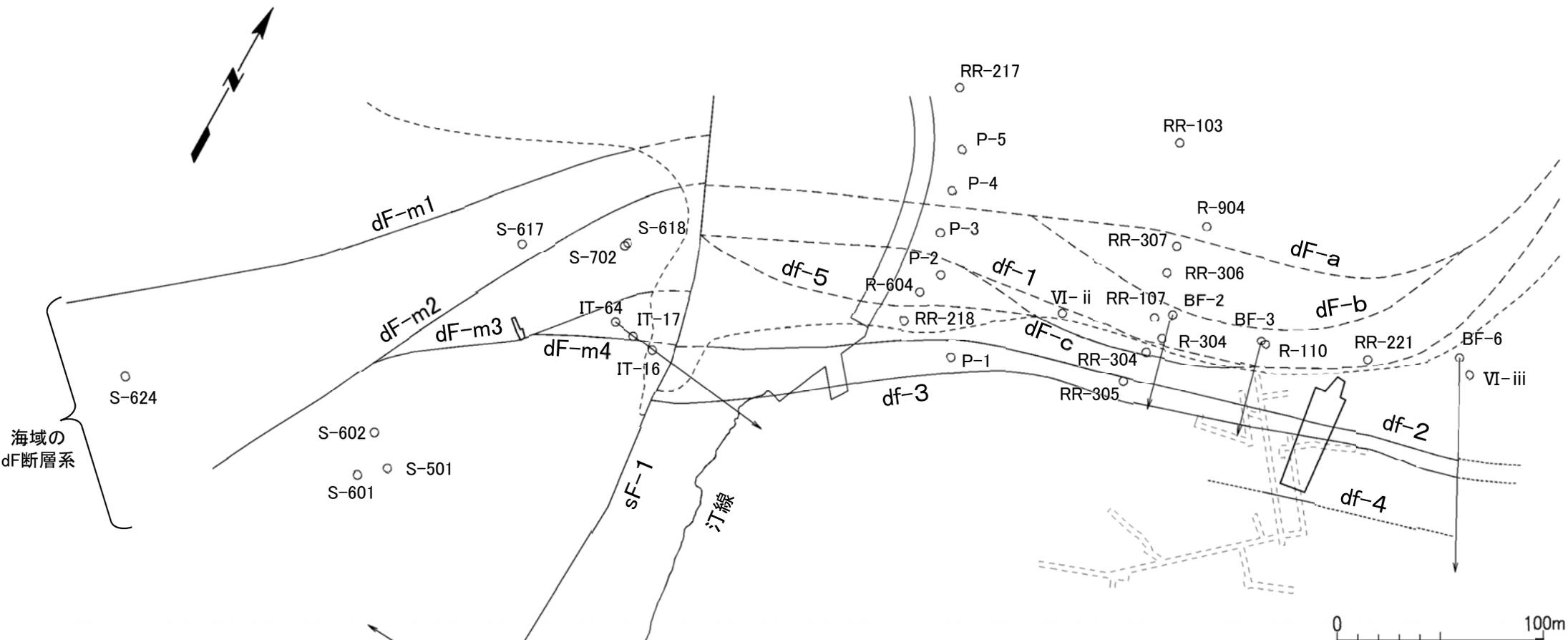
(コメント回答 その11)

(dF断層系に関わるボーリングコアの
地質柱状図, コア写真及びBHTV画像)

2020年8月5日

電源開発株式会社

1. ボーリング調査位置図(1/2)



凡例

	ボーリング (矢印は斜めボーリング)		断層(確認部)
	補足調査坑		断層(大畑層による伏在部)
	トレンチ		断層 (断層端部があると考えられる区間)
			大畑層基底面

注1) 断層及び大畑層基底面の分布はT.P.-14mにおける位置。
注2) 海域のdF断層系の断層については、個別の断層名を区別せずに扱うが、図面上、識別する必要がある場合に限り、断面名をdF-m1～dF-m4断層として記載する。

3. 地質柱状図(26/225)

IT-17孔 深度30m~60m

標尺 (m)		深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事	
30	31	32.24	-36.39		奥国間層 下頭層	安山岩溶岩(塊状)	mbk(l)	灰	100	12	33	32.24m~34.38m:柱状コア~長柱状コア。	
31	32	34.38	-38.53						100	13	23		
32	33	34.68	-38.83						100	15	29		
33	34	39.27	-43.42						100	15	15		35.24m~35.29m:細粒凝灰岩が分布する。 35.81m~35.94m:細粒凝灰岩が分布する。 36.07m~36.45m:岩片状コア。 37.88m~37.92m:細粒凝灰岩が分布する。 37.89m:厚さ約2.3cmのレームがある。 37.96m~38.01m:細粒凝灰岩が分布する。 37.99m:厚さ約1.4cmのレームがある。
34	35	38.63	-43.78						100	13	26		
35	36	39.27	-43.78						100	15	27		
36	37	39.27	-43.42						100	16	42		
37	38	39.27	-43.42						100	15	35		
38	39	44.47	-48.62						100	20	61		
39	40	44.47	-48.62						100	19	45		
40	41	44.47	-48.62						100	19	19		
41	42	44.47	-48.62						100	15	26		
42	43	44.47	-48.62	100	13	83							
43	44	44.47	-48.62	100	12	12							
44	45	44.47	-48.62	100	19	19							
45	46	44.47	-48.62	100	12	12							
46	47	44.47	-48.62	100	9	0							
47	48	44.47	-48.62	100	36	48							
48	49	44.47	-48.62	100	36	48							
49	50	44.47	-48.62	100	36	48							
50	51	44.47	-48.62	100	36	48							
51	52	44.47	-48.62	100	36	48							
52	53	44.47	-48.62	100	36	48							
53	54	44.47	-48.62	100	21	49							
54	55	44.47	-48.62	100	42	83							
55	56	44.47	-48.62	100	43	78							
56	57	44.47	-48.62	100	19	36							
57	58	44.47	-48.62	100	15	15							
58	59	44.47	-48.62	100	15	15							
59	60	44.47	-48.62	100	54	76							

(注) 柱状図記事欄の深度44.10mに記載している「断層(df-3)」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m4断層)に該当する。

3. 地質柱状図 (29/225)

IT-64孔 深度0m~30m

孔名: IT-64		孔口標高: T.P.-4.16m (傾斜角28.5°)		掘削長: 100.00m (4-1)							
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0	0.70	-4.49	XXXXXX	易国間層 下部層	粗粒凝灰岩	nr	黄灰	100	0	100	0.00m~0.15m: 掘削なし。
1			XXXXXX					100	18	31	
2			XXXXXX	易国間層 上部層	粗粒凝灰岩 / 粗粒凝灰岩	nr/cif	暗灰・暗灰	100	16	55	21.96m: 見掛けの傾斜角約75°, 幅約0.8cmの変位を伴う不連続面がある。一部、固結した粘土質物質を挟む。見掛けの鉛直変位量は不明。 25.41m~25.51m: 大規模の凝灰質層をフロッグ状に含む。境界は凹凸著しく不規則。 25.91m~28.50m: 粗粒凝灰岩が分布する。 28.23m: 厚さ約1.0cmのS-4(S-10)がある。 28.99m: 見掛けの傾斜角約20°の変位を伴う不連続面がある。コアではS-4(S-10)を含む粗粒凝灰岩が認められていて、見掛けの鉛直変位量は不明。 29.37m: 見掛けの傾斜角約20°の変位を伴う不連続面がある。幅約1.0cm程度の黄灰色細粒物質を挟む。見掛けの鉛直変位量は不明。 29.79m~29.88m: 粗粒凝灰岩をフロッグ状に含む。
3			XXXXXX					100	11	22	
4			XXXXXX					100	18	34	
5			XXXXXX					100	20	61	
6			XXXXXX					100	16	32	
7	6.90	-7.45	XXXXXX					100	48	100	
8			XXXXXX					100	78	93	
9			XXXXXX					100	27	75	
10			XXXXXX					100	41	87	
11			XXXXXX					100	92	92	
12			XXXXXX	100	67	100					
13			XXXXXX	100	21	21					
14	14.39	-11.03	XXXXXX	100	68	68					
15			XXXXXX	100	33	100					
16	16.00	-11.79	XXXXXX	100	29	85					
17			XXXXXX	100	13	55					
18			XXXXXX	100	14	48					
19			XXXXXX	100	15	38					
20			XXXXXX	100	26	74					
21			XXXXXX	100	29	82					
22			XXXXXX	100	20	76					
23			XXXXXX	100	34	74					
24			XXXXXX	100	28	62					
25	25.10	-16.14	XXXXXX	100	31	57					
26	25.65	-16.40	XXXXXX	100	19	48					
27			XXXXXX	100	35	97					
28	28.50	-17.76	XXXXXX	100	12	33					
29	29.37	-18.17	XXXXXX	100	20	62					
30			XXXXXX	100							

(注) 柱状図記事欄の深度16.00mに記載している「断層(dF-3)」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m4断層)に該当する。

3. 地質柱状図(43/225)

IT-66-e孔 深度300m~330m

孔名: IT-66-e 孔口標高: T.P.2.91m(傾斜角69.8°)掘削長: 331.00m (12-11)											
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
300								100	0	100	
301								100	51	100	
302								100	55	100	
303								100	81	100	
304								100	33	98	303.27m~303.31m: 酸性凝灰岩をブロック状に含む。 303.49m~303.51m: 酸性凝灰岩が分布する。 303.50m: 厚さ約2.0cmのソーム(S-Om)がある。 304.45m~304.47m: 酸性凝灰岩が分布する。 304.71m~304.75m: 酸性凝灰岩が分布する。 305.10m~305.15m: 酸性凝灰岩をブロック状に含む。
305	305.18	-285.50						100	61	100	
306								100	57	100	
307								100	47	97	
308								100	41	100	
309								100	36	71	
310								100	37	60	
311								100	44	99	
312								100	37	28	311.19m: 掘削機の傾斜角約90°~約45°の変位を伴う不連続面がある。掘削機約1.0m~311.01m間では傾斜約1.0cm~約3.0cmの粗工質物質を存在する。
313								100	16	26	312.87m~312.98m: 酸性凝灰岩をブロック状に含む。 313.25m~313.35m: シルト岩をブロック状に含む。
314								100	14	37	
315								100	43	75	315.98m: 厚さ約1.3cmのソームがある。 316.45m~316.47m: 酸性凝灰岩が分布する。 316.47m: 厚さ約1.0cmのソームがある。 317.20m~317.25m: 酸性凝灰岩が分布する。 317.69m~317.75m: 酸性凝灰岩が分布する。
316								100	49	69	315.95m~315.76m: シルト岩をブロック状に含む。
317								100	13	13	
318								100	51	93	
319								100	43	96	
320								100	22	96	
321								100	43	86	
322								100	49	86	
323								100	27	88	
324								100	46	88	
325								100	46	88	
326								100	30	73	
327								100	55	89	
328								100	23	83	
329								100	28	89	
330								100	19	89	
331								100	22	49	
332								100	10	10	
333								100	17	57	

(注) 柱状図記事欄の深度315.63mに記載している「df-a断面川」については、本編資料等では海域のdf断面系の断面(df-m1断面)に該当する。

3. 地質柱状図(172/225)

S-501孔 深度150m~180m

標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事	
150			XXXXXX	大間層	暗灰色火山礫凝灰岩	dktf	黒/灰黒	100	51	100	151.70m~151.77m: シルト岩が分布する。	
151			XXXXXX					100	96	96		
152			XXXXXX					100	53	100		
153	153.00	-154.92	XXXXXX					100	42	89		
154						シルト岩	st	暗緑灰	100	47		100
155								100	39	95		
156								100	17	85		
157	157.25	-159.17	XXXXXX					100	100	100		
158	157.65	-159.57	XXXXXX					100	47	100		
159						シルト岩	st	暗緑灰	100	29		85
160							100	47	100	160.26m: 傾斜角約60°の断層(dF-c)がある。破断部は認められない。 160.41m~160.50m: 礫性凝灰岩が分布する。		
161							100	27	100			
162							100	31	87			
163	163.18	-165.10	XXXXXX				100	68	100			
164	163.50	-165.42	XXXXXX				100	27	100	164.20m付近: 厚さ数cmの礫性凝灰岩が分布する。		
165	163.20	-167.12	XXXXXX				100	44	99			
166	166.00	-167.92	XXXXXX				100	28	99	165.57m~166.71m: シルト岩をレンズ状に含む。		
167	166.71	-168.63	XXXXXX				100	52	96			
168	167.00	-168.92	XXXXXX				100	34	62			
169	167.70	-169.62	XXXXXX				100	34	100			
170							100	33	100	170.05m~170.26m: シルト岩をレンズ状に含む。 173.60m~174.57m: シルト岩及び礫性凝灰岩をレンズ状に含む。 173.80m付近: 暗灰色火山礫凝灰岩をレンズ状に含む。		
171	169.88	-171.80	XXXXXX				100	41	97			
172	170.43	-172.35	XXXXXX				100	41	92			
173	170.71	-172.63	XXXXXX				100	32	100			
174	171.75	-173.67	XXXXXX				100	41	100			
175	172.03	-173.97	XXXXXX				100	100	100			
176	173.11	-175.03	XXXXXX				100	60	94			
177	173.60	-175.52	XXXXXX				100	31	85			
178	174.57	-176.49	XXXXXX				100	31	85			
179	176.30	-178.22	XXXXXX				100	31	75			
180	177.22	-179.14	XXXXXX				100	47	89			
							100	31	58			
							100	35	67			

孔名: S-501

孔口標高: T.P. -1.92m

掘削長: 275.00m

(10-6)

注) 柱状図記事欄の深度160.26mに記載している「断層(dF-c)」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m2断層)に該当する。



3. 地質柱状図(174/225)

S-501孔 深度210m~240m

孔名: S-501		孔口標高: T.P. -1.92m		掘削長: 275.00m (10-8)							
標尺 (m)	深度 (m)	標高 (T.P. (m))	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
210			***	大間層	礫石凝灰岩	ptf	灰白・白/灰	100	68	94	210.80m~211.40m: シルト岩がブロック状に含まれる。
211			***					100	100	100	
212			***					100	52	100	
213			***					100	43	85	
214			---					100	100	100	
215			---					100	32	67	
216			***					100	23	90	
217			***					100	28	43	
218			***					100	19	53	
219			***					100	17	61	
220			---	100	43	84					
221			---	100	28	38					
222			---	100	33	93					
223			---	100	77	100	223.13m~223.17m: 礫石凝灰岩が分布する。				
224			---	100	27	88					
225			***	大間層	礫石凝灰岩	atf		灰白	100	17	37
226			***						100	18	48
227			***						100	8	0
228			***						100	3	0
229			***						100	48	48
230			***						100	50	61
231			***						100	84	84
232			***						100	96	96
233			***				100		40	66	228.45m付近: 傾斜角約60°~約80°, 凝灰凝灰約70cmの断層(df-a)がある。 236.58m~236.65m: 礫石凝灰岩が分布する。
234			***				100		21	32	
235			---	100	19	47					
236			---	100	14	25					
237			---	100	41	52					
238			---	100	32	86					
239			---	100	21	55					
240			---	100							

注) 柱状図記事欄の深度228.48mに記載している「断層(df-a)」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m1断層)に該当する。



3. 地質柱状図(181/225)

S-601孔 深度120m~150m

孔名: S-601		孔口標高: T.P. -2.51m		掘削長: 251.00m (9-5)							
標尺 (m)	深度 (m)	標高 (T.P.) (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
120								100	91	91	133.79m付近: 厚さ約3cmの酸性凝灰岩が分布する。 133.89m: 傾斜角約55°の断層(df-c)が分布する。破砕部は認められない。
121								100	52	98	
122								100	43	97	
123								100	55	100	
124								100	31	73	
125								100	70	85	
126								100	22	44	
127								100	22	74	
128								100	67	84	
129								100	75	75	
130								100	50	50	
131								100	40	63	
132								100	12	22	
133					シルト岩	st	暗緑灰	100	19	36	
134								100	32	100	
135								100	82	82	
136								100	50	94	
137								100	55	90	
138								100	42	89	
139								100	48	100	
140								100	28	80	
141								100	53	100	
142								100	73	100	
143								100	65	91	
144								100	100	100	
145								100	63	86	
146	145.80	-148.31						100	28	96	
147								100	39	92	
148								100	28	96	
149								100	100	100	
150								100	100	100	

注) 柱状図記事欄の深度133.89mに記載しているT断層(df-c)については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m2断層)に該当する。



3. 地質柱状図(183/225)

S-601孔 深度180m~210m

孔名: S-601		孔口標高: T.P. -2.51m		掘削長: 251.00m (9-7)								
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事	
180				大間層				100	24	37	189.05m~189.70m:酸性凝灰岩が分布する。	
181								100	28	38		
182								100	28	75		
183						ソルト岩	st	暗緑灰	100	51		87
184									100	22		75
185									100	44		88
186									100	39		75
187						酸性凝灰岩	atl	灰白・灰	100	31		75
188									100	24		38
189						ソルト岩	st	暗緑灰	100	70		100
190								100	30	96		
191								100	46	100		
192					粗粒凝灰岩	atl	灰	100	46	100		
193					ソルト岩	st	暗緑灰	100	30	70		
194								100	29	75		
195					酸性凝灰岩	atl	灰白・灰	100	23	82		
196					ソルト岩	st	暗緑灰	100	65	93		
197								100	30	67		
198					酸性凝灰岩	atl	灰白・灰	100	66	91		
199					ソルト岩	st	暗緑灰	100	19	39		
200								100	46	93		
201					酸性凝灰岩	atl	灰白・灰	100	29	91		
202					ソルト岩	st	暗緑灰	100	39	87		
203					酸性凝灰岩	atl	灰白・灰	100	13	13		
204								100	82	94		
205					ソルト岩	st	暗緑灰	100	30	80		
206								100	46	96		
207					酸性凝灰岩	atl	灰白・灰	100	74	81		
208					ソルト岩	st	暗緑灰	100	50	87		
209								100	74	74		
210					ソルト岩/酸性凝灰岩	st/atl	灰白・暗緑灰 灰白・灰	100	42	100		

注) 柱状図記事欄の深度207.68mに記載している「断層(df-a)」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m1断層)に該当する。

207.68m:傾斜角約65°~約75°, 最大幅約4mの断層(df-a)が分布する。



3. 地質柱状図(189/225)

S-602孔 深度90m~120m

孔名: S-602		孔口標高: T.P. -1.80m		掘削長: 305.00m (11-4)		記事				
標尺 (m)	深度 (m)	標高 (T.P. (m))	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)
90			△△△△	大間層	安山岩溶岩 (角礫状)	b0v	黒/黄灰	100	43	97
91			△△△△					100	38	80
92			△△△△					100	50	100
93	93.77	-95.37	△△△△					100	52	100
94			△△△△					100	22	85
95			△△△△					100	15	38
96	96.59	-98.39	△△△△					100	60	100
97	96.90	-98.70	△△△△					100	53	94
98			△△△△					100	76	100
99			△△△△					100	73	88
100			△△△△	100	65	87				
101			△△△△	100	55	95				
102	102.54	-104.44	△△△△	100	56	97				
103			△△△△	易固問題 下部層	st/dctf	黒灰/暗緑灰	100	44	98	
104	102.97	-104.77	△△△△		dctf	黒・灰/暗灰	100	59	100	
105	103.90	-105.70	△△△△		dctf/ctf/st	黒・灰/ 暗灰・灰・暗緑灰	100	56	100	
106	104.71	-106.51	△△△△		b0v	黒/暗灰	100	53	84	
107			△△△△	易固問題 下部層	火山岩質/シムル岩	st/dctf	黒灰/暗緑灰	100	44	98
108			△△△△					100	54	100
109			△△△△					100	61	100
110			△△△△					100	38	70
111			△△△△					100	37	98
112			△△△△					100	60	100
113			△△△△					100	29	80
114			△△△△					100	48	90
115			△△△△					100	98	98
116			△△△△					100	100	100
117			△△△△	100	94	94				
118			△△△△	100	47	77				
119			△△△△	100	100	100				
120			△△△△	100	39	94				

注) 柱状図記事欄の深度105.90mに記載しているT断層(df-c)Jについては、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m2断層)に該当する。

105.90m:傾斜角約50°, 破砕帯約38cm~約12cmの断層(df-c)Jがある。



3. 地質柱状図(191/225)

S-602孔 深度150m~180m

孔名: S-602		孔口標高: T.P. -1.80m		掘削長: 305.00m (11-6)							
標尺 (m)	深度 (m)	標高 (T.P. (m))	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
130								0	0	0	
151								100	43	59	
152								100	24	65	
153								100	27	53	
154								100	22	53	
155	155.27	-157.07						100	39	81	
156	155.62	-157.42						100	29	94	
157								100	47	87	
158								100	27	63	
159								100	46	89	
160								100	30	98	
161	161.15	-162.95						100	52	100	
162	161.73	-163.53						100	46	72	161.91m:傾斜角約70°~約80°、凝灰層約1cm~約2cmの断面(dF-a)がある。
163	163.40	-165.20						100	23	73	
164	163.61	-165.41						100	24	88	
165								100	25	68	
166								100	19	71	
167	167.40	-169.20						100	41	84	
168	168.02	-169.82						100	14	25	
169	169.50	-171.30						100	32	60	
170								100	9	0	
171	171.49	-173.29						100	39	85	
172								100	50	100	
173	173.62	-175.42						100	60	87	
174	174.00	-175.80						100	91	91	
175	174.54	-176.34						100	38	65	
176	175.37	-177.17						100	83	83	
177								100	71	100	
178								100	44	99	
179								100	83	83	
180								100	29	78	

注) 柱状図記事欄の深度161.91mに記載しているT断面(dF-a)Jについては、本編資料等では海域のdF断面系の断面(dF-m1断面)に該当する。

大間層

161.91m:傾斜角約70°~約80°、凝灰層約1cm~約2cmの断面(dF-a)がある。

165.15m~165.50m:酸性凝灰岩層である。



3. 地質柱状図(198/225)

S-617孔 深度30m~60m

孔名: S-617		孔口標高: T.P.-2.71m		掘削長: 60.00m (2-2)							
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
30				大間層	シルト岩	st	暗緑灰	100	100	100	37.10m: 傾斜角約10°の断層(df-a)がある。破砕帯は認められない。 56.00m~56.10m: 酸性凝灰岩が分布する。
31			100					100	100		
32			59					100	100		
33			100					100	100		
34			56					100	100		
35			80					100	100		
36			68					100	98		
37			17					100	98		
38			78					100	91		
39			98					100	98		
40			59	100	100						
41			59	100	89						
42			41	100	90						
43			41	100	83						
44			100	100	100						
45			47	100	86						
46			63	100	81						
47			96	100	96						
48			55	100	97						
49			100	100	100						
50			98	100	98						
51			37	100	76						
52			42	100	73						
53			34	100	92						
54			29	100	81						
55			41	100	90						
56			61	100	100						
57			18	100	15						
58	57.80	-60.51	69	100	96						
59	58.17	-60.88	61	100	96						
60	59.24	-61.95	68	100	97						

注) 柱状図記事欄の深度37.10mに記載している「断層(df-a)」については、本欄資料等では海域のdf断層系の断層(df-m1断層)に該当する。



3. 地質柱状図(200/225)

S-618孔 深度30m~60m

孔名: S-618		孔口標高: T.P.-2.38m		掘削長: 100.00m (4-2)							
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
30	30.24	-32.62	[Symbol]	島国団層下部層	安山岩溶岩 (角礫状)	b0v	暗灰/暗黄灰	100	73	95	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソール層がある。
31					暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰/暗黄灰	100	75	93	
32			[Symbol]	島国団層下部層	粗粒凝灰岩	st	黄灰	100	43	95	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソール層がある。
33	33.10	-35.48			安山岩溶岩 (角礫状)	b0v	暗灰/暗黄灰	100	45	55	
34	33.30	-35.68	[Symbol]	島国団層下部層	粗粒凝灰岩/角礫状	st	黄灰	100	14	51	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソール層がある。
35	34.55	-36.93			暗灰色火山凝灰岩	st/d0f	暗灰/暗黄灰	100	39	86	
36	35.30	-37.68	[Symbol]	島国団層下部層	粗粒凝灰岩/角礫状	ctf/st/st	暗灰/暗黄灰	100	35	68	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソール層がある。
37	35.60	-37.98			暗灰色火山凝灰岩	st	暗灰/暗黄灰	100	54	67	
38	36.80	-39.18	[Symbol]	島国団層下部層	粗粒凝灰岩	st	暗灰	100	46	88	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソール層がある。
39	37.75	-40.13			暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰/暗黄灰	100	41	71	
40	38.70	-41.08	[Symbol]	島国団層下部層	暗灰色火山凝灰岩	d0f/st	暗灰/暗黄灰	100	59	95	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソール層がある。
41	39.15	-41.53			暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰/暗黄灰	100	55	86	
42	41.28	-43.66	[Symbol]	島国団層下部層	粗粒凝灰岩	st	暗灰	100	22	67	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソール層がある。
43	41.80	-44.18			暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰/暗黄灰	100	17	51	
44	42.85	-45.03	[Symbol]	島国団層下部層	粗粒凝灰岩	st	暗灰	100	80	92	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソール層がある。
45					暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰/暗黄灰	100	73	86	
46	45.80	-48.18	[Symbol]	島国団層下部層	粗粒凝灰岩	st	暗灰	100	39	94	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソール層がある。
47	45.82	-48.20			暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰/暗黄灰	100	74	84	
48			[Symbol]	島国団層下部層	粗粒凝灰岩	st	暗灰	100	80	92	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソール層がある。
49					暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰/暗黄灰	100	73	86	
50			[Symbol]	島国団層下部層	粗粒凝灰岩	st	暗灰	100	40	84	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソール層がある。
51					暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰/暗黄灰	100	39	94	
52			[Symbol]	島国団層下部層	粗粒凝灰岩	st	暗灰	100	90	90	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソール層がある。
53					暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰/暗黄灰	100	80	84	
54			[Symbol]	島国団層下部層	粗粒凝灰岩	st	暗灰	100	89	91	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソール層がある。
55					暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰/暗黄灰	100	80	84	
56			[Symbol]	島国団層下部層	粗粒凝灰岩	st	暗灰	100	51	100	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソール層がある。
57					暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰/暗黄灰	100	63	95	
58			[Symbol]	島国団層下部層	粗粒凝灰岩	st	暗灰	100	39	83	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソール層がある。
59					暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰/暗黄灰	100	51	100	
60			[Symbol]	大間層	ソルト岩	st	暗緑灰	100	41	80	56.86m: 傾斜角約70°, 破砕幅約10cmの断層 (df-c)がある。

注) 柱状図記事欄の深度56.86mに記載している「断層(df-c)」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m2断層)に該当する。



3. 地質柱状図(205/225)

S-624孔 深度60m~90m

孔名: S-624		孔口標高: T.P. -5.99m		掘削長: 170.00m (6-3)										
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事			
60	61.33	-67.32	△△△△	奥国側層 下部層	安山岩溶岩(塊状)	bbv	黒/暗黄灰	100	97	97				
61	61.33	-67.32	△△△△					100	22	87				
62			△△△△					100	30	84				
63			△△△△					100	53	100				
64			△△△△					100	51	94				
65			△△△△					100	35	100				
66			△△△△					100	49	92				
67			△△△△					100	63	94				
68			△△△△					100	65	100				
69			△△△△					100	35	75				
70			△△△△	100	38	97								
71			△△△△	100	40	100								
72			△△△△	100	20	72								
73			△△△△	100	23	100								
74			△△△△	100	82	82								
75			△△△△	100	32	91								
76	76.04	-82.03	△△△△	奥国側層 下部層	粗粒凝灰岩/粗粒凝灰岩	nt/ctf	黄灰-灰	100	30	76	76.00m~76.04m: 黒色の急角円縁相が認められる。 76.04m~76.36m: 細粒凝灰岩が分布する。 76.29m: 厚さ約1.3cmのレームがある。 76.42m~76.45m: 細粒凝灰岩が分布する。 76.43m: 厚さ約0.5cmのレームがある。			
77	77.56	-83.35	△△△△					100	49	93				
78	78.51	-84.50	△△△△					100	81	100				
79	79.28	-85.27	△△△△					100	34	87				
80	79.43	-85.42	△△△△	奥国側層 下部層	粗粒凝灰岩	nt	黒/黄灰-暗灰 黄灰	100	34	87	79.37m: 厚さ約1.5cmのレーム(S-6)がある。			
81			△△△△					100	55	89				
82			△△△△					100	67	93				
83			△△△△					100	34	94				
84			△△△△					100	27	84				
85			△△△△					100	69	91				
86			△△△△					100	86	96				
87			△△△△					100	71	100				
88	88.30	-94.29	△△△△					暗灰色火山凝灰岩	dktf	黒/灰		100	36	88.18m~88.21m: 細粒凝灰岩が分布する。 88.19m: 厚さ約0.3cmのレームがある。
89	89.37	-95.36	△△△△									100	36	100
90			△△△△	100	35	100								

注) 柱状図記事欄の深度89.78mに記載している「断層(df-a)」「断層(df-m)断層」に該当する。本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m断層)に該当する。



3. 地質柱状図(210/225)

S-702孔 深度30m~60m

孔名: S-702		孔口標高: T.P.-2.02m		掘削長: 274.60m (10-2)							
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
30								100	46	100	
31								100	54	97	
32								100	56	94	
33	33.46	-35.48						97	14	38	
34	34.63	-36.65						95	45	46	
35								95	33	43	
36	36.18	-38.20						100	31	80	
37	37.06	-39.06						100	76	92	
38	38.22	-40.24						100	84	100	
39								100	88	81	
40	40.55	-42.57						100	100	100	
41								100	95	95	
42	42.95	-44.97						100	100	100	
43								100	34	100	
44	44.80	-46.82						90	18	30	
45								90	20	20	
46								94	64	100	
47	47.32	-49.34						95	66	76	
48	47.90	-49.92						100	97	97	
49	48.82	-50.84						100	100	100	
50								100	100	100	
51								100	57	100	
52								100	55	100	
53								100	55	100	
54								100	58	81	
55								100	34	100	
56								100	84	84	
57								100	93	94	
58								99	59	80	
59								100	51	70	
60								100	51	70	

注) 柱状図記事欄の深度54.34mに記載している「断層(dF-c)川については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m2断層)に該当する。

59.50m付近:厚さ約9cmの粗粒礫灰岩が分布する。

54.34m:微粒粗砂約0m~約1cmの断層(dF-c)がある。

57.05m付近:厚さ約2cm~約4cmの礫性礫灰岩が分布する。

44.00m~44.10m:シルト岩が分布する。

44.10m~45.60m:岩片コア。

41.42m~41.50m:細粒礫灰岩が分布する。

36.75m~38.83m:細粒礫灰岩が分布する。

36.81m:厚さ約90.1cmのシュームがある。

33.35m付近~34.35m付近:粘土質物質混じりの岩片コア。

33.50m付近:変位を伴う不連続面がある。見掛けの新直変位量は約5cm。

34.50m付近:変位を伴う不連続面がある。見掛けの新直変位量は約15cm。

38.81m:厚さ約90.1cmのシュームがある。



3. 地質柱状図(211/225)

S-702孔 深度60m~90m

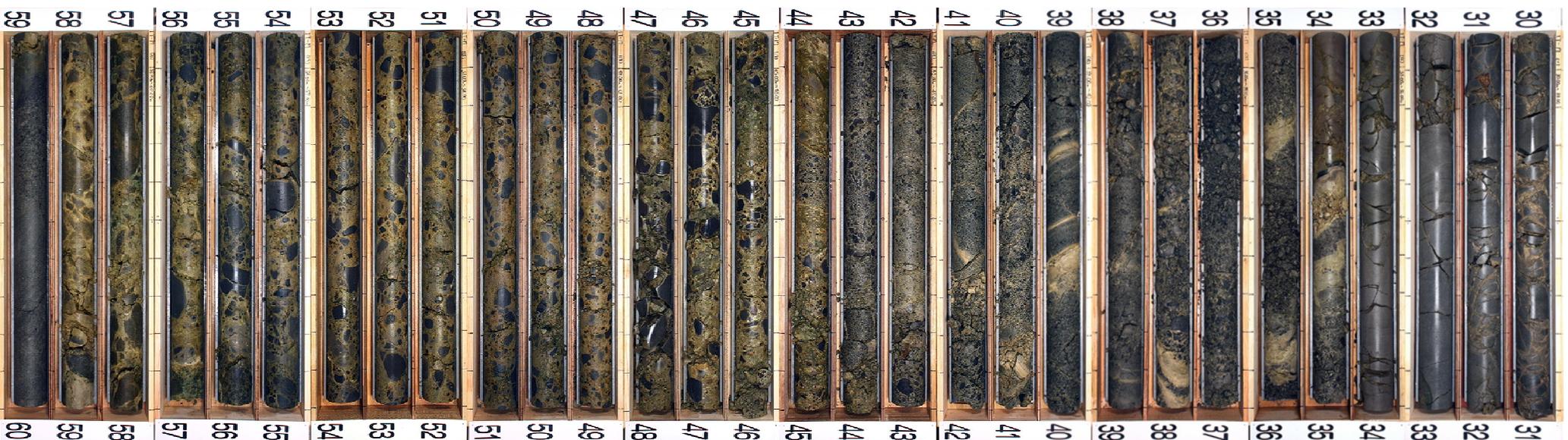
孔名: S-702		孔口標高: T.P.-2.02m		掘削長: 274.60m (10-3)							
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
60								100	76	94	61.63m付近:厚さ約2cmの粗粒凝灰岩が分布する。
61								100	64	100	
62								90	19	60	
63								100	100	100	
64					シルト岩	st	暗緑灰	100	40	96	
65								100	17	80	
66								100	65	64	
67								100	25	100	
68								100	100	100	
69								100	76	94	
70	70.36	-72.38	茶系茶			atf	灰・灰白	100	60	94	70.50m~70.89m:変位を伴う不連続面がある。見掛けの崩壊変位量は約23cm。 71.49m付近:厚さ約5cmの粗粒凝灰岩が分布する。
71	70.89	-72.91	茶系茶					100	33	100	
72								100	100	100	
73								100	22	64	
74					シルト岩	st	暗緑灰	100	53	100	
75				大間層				100	25	64	
76								100	50	88	
77								100	65	100	
78								100	80	100	
79	79.44	-81.46	茶系茶			atf	灰白	100	44	94	
80	79.44	-81.66	茶系茶					100	80	94	81.10m~81.22m:微性凝灰岩が分布する。
81								100	61	94	
82								100	100	100	
83								100	94	94	
84					シルト岩	st	暗緑灰	100	37	100	
85								100	82	94	
86								100	59	100	
87								100	44	83	
88								100	100	70	
89								100	25	100	
90								100	74	100	89.70m~89.87m:微性凝灰岩が分布する。 89.70m~90.00m:変位を伴う不連続面がある。見掛けの崩壊変位量は約4cm。

注) 柱状図記事欄の深度83.88mに記載している「断層(df-a)川については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m1断層)に該当する。

4. コア写真(22/216)

IT-17孔 深度30m～60m

孔名: IT-17
 孔径: 116mm
 孔口標高: T.P.-4.15m
 掘削長: 120.00m



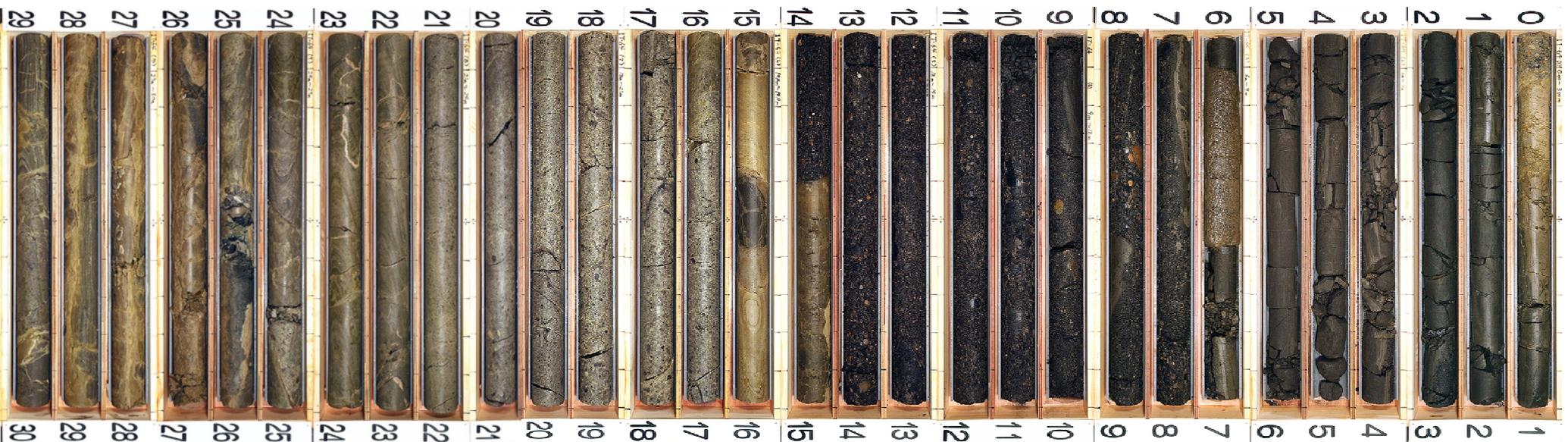
◀ 44.10m df-3断層

注) 深度44.10mに記載している「df-3断層」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m4断層)に該当する。

4. コア写真(25/216)

IT-64孔 深度0m~30m

孔名: IT-64
 孔径: 116mm
 孔口標高: T.P.-4.16m
 傾斜角: 28.5°
 掘削長: 100.00m



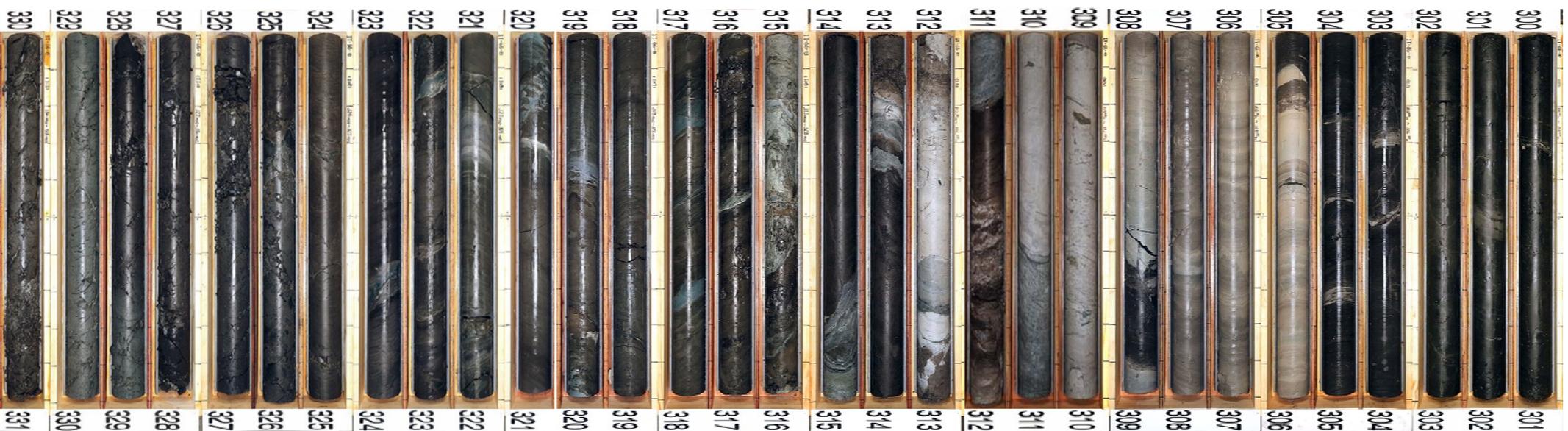
▲ 16.00m df-3断層

注) 深度16.00mに記載している
 「df-3断層」については、本編
 資料等では海域のdf断層系の
 断層(df-m4断層)に該当する。

4. コア写真(39/216)

IT-66-e孔 深度300m~331m

孔名: IT-66-e
 孔径: 116mm
 孔口標高: T.P.2.91m
 傾斜角: 69.8°
 掘削長: 331.00m



▼ 315.63m dF-a断層

注) 深度315.63mに記載している「dF-a断層」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m1断層)に該当する。

4. コア写真(166/216)

S-501孔 深度150m~180m

孔名: S-501
孔径: 116mm
孔口標高: T.P.-1.92m
掘削長: 275.00m



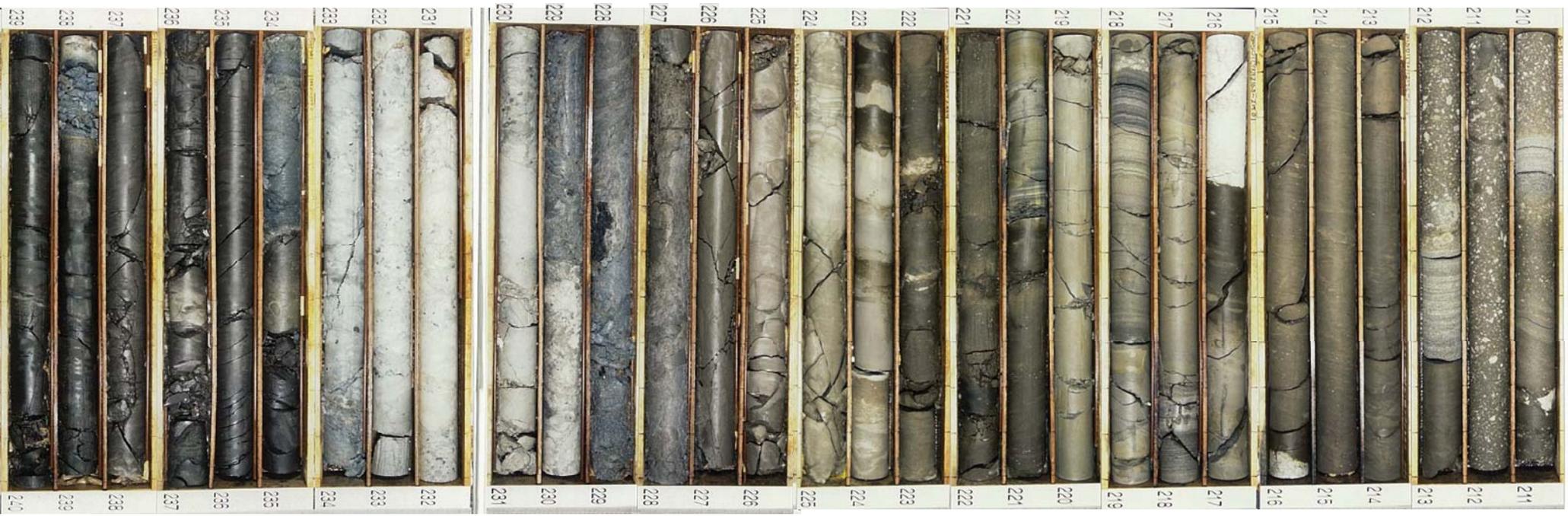
▲ 160.26m df-c 断層

注) 深度160.26mに記載している「df-c断層」については、本編資料等では掘削のdf断層系の断層(df-m2断層)に該当する。

4. コア写真(168/216)

S-501孔 深度210m~240m

孔名: S-501
孔径: 116mm
孔口標高: T.P.-1.92m
掘削長: 275.00m



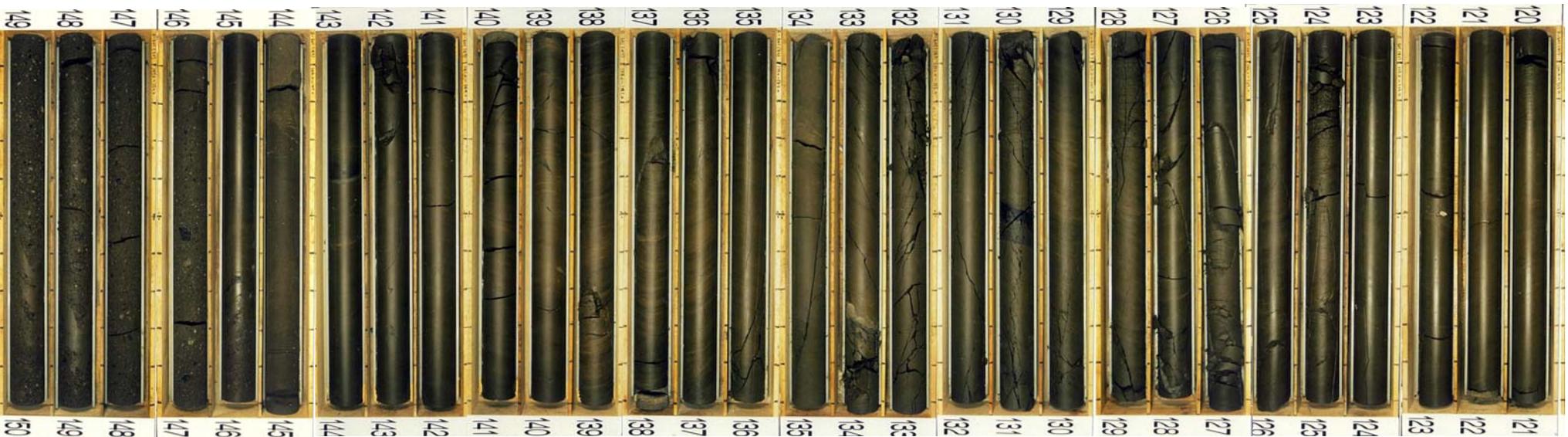
▼ 228.48m df-a断層

注) 深度228.48mに記載して
いる「df-a断層」については、
本編資料等では海域のdf
断層系の断層(df-m1断
層)に該当する。

4. コア写真(174/216)

S-601孔 深度120m~150m

孔名: S-601
孔径: 116mm
孔口標高: T.P.-2.51m
掘削長: 251.00m



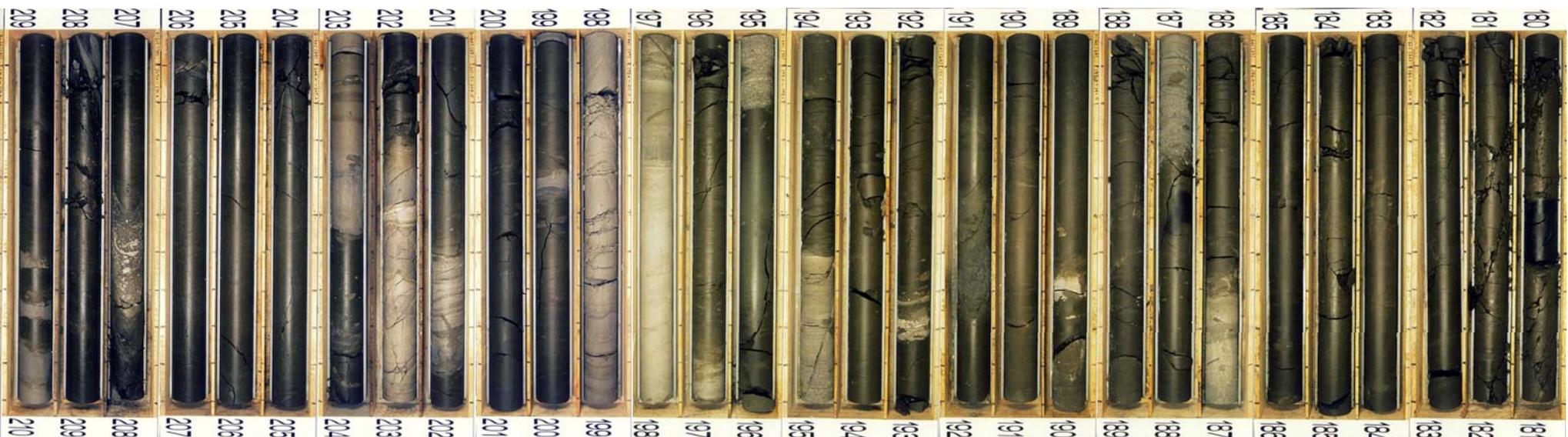
▲ 133.89m dF-c断層

注) 深度133.89mに記載している「dF-c断層」については、本鑑査料等では海域のdF断層系の断層(dF-m2断層)に該当する。

4. コア写真(176/216)

S-601孔 深度180m~210m

孔名：S-601
 孔径：116mm
 孔口標高：T.P.-2.51m
 掘削長：251.00m



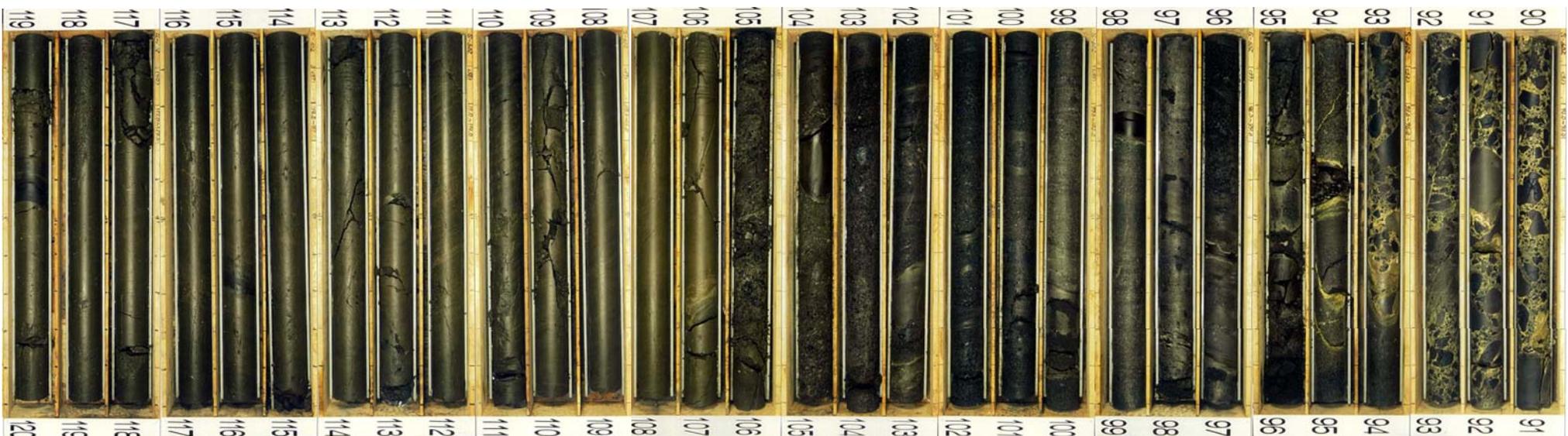
▲ 207.68m df-a断層

注) 深度207.68mに記載している「df-a断層」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m1断層)に該当する。

4. コア写真(182/216)

S-602孔 深度90m~120m

孔名: S-602
孔径: 116mm
孔口標高: T.P.-1.80m
掘削長: 305.00m



▼ 105.90m df-c断層

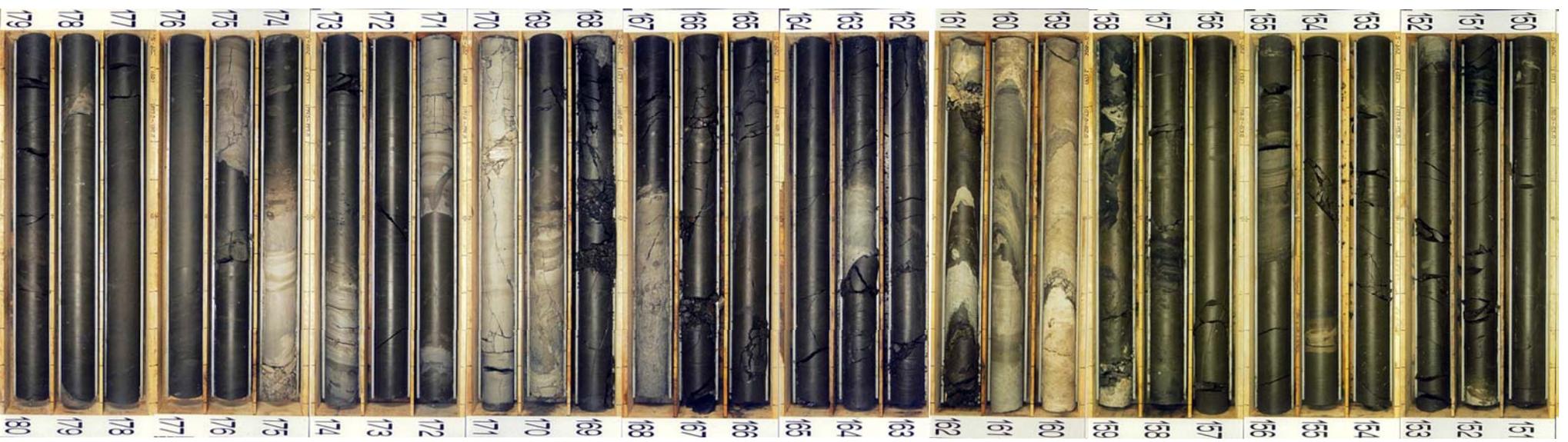
(注) 深度105.90mに記載している「df-c断層」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m2断層)に該当する。



4. コア写真(184/216)

S-602孔 深度150m~180m

孔名: S-602
孔径: 116mm
孔口標高: T.P.-1.80m
掘削長: 305.00m



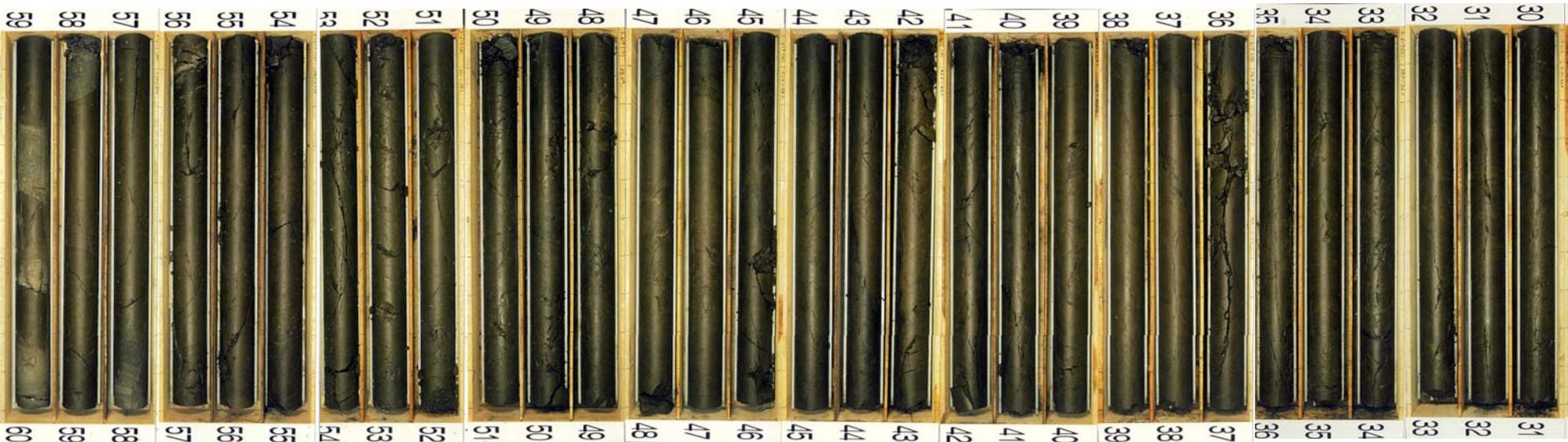
▲ 161.91m dF-a断層

注) 深度161.91mに記載している「dF-a断層」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m1断層)に該当する。

4. コア写真(190/216)

S-617孔 深度30m~60m

孔名：S-617
 孔径：116mm
 孔口標高：T.P.-2.71m
 掘削長：60.00m



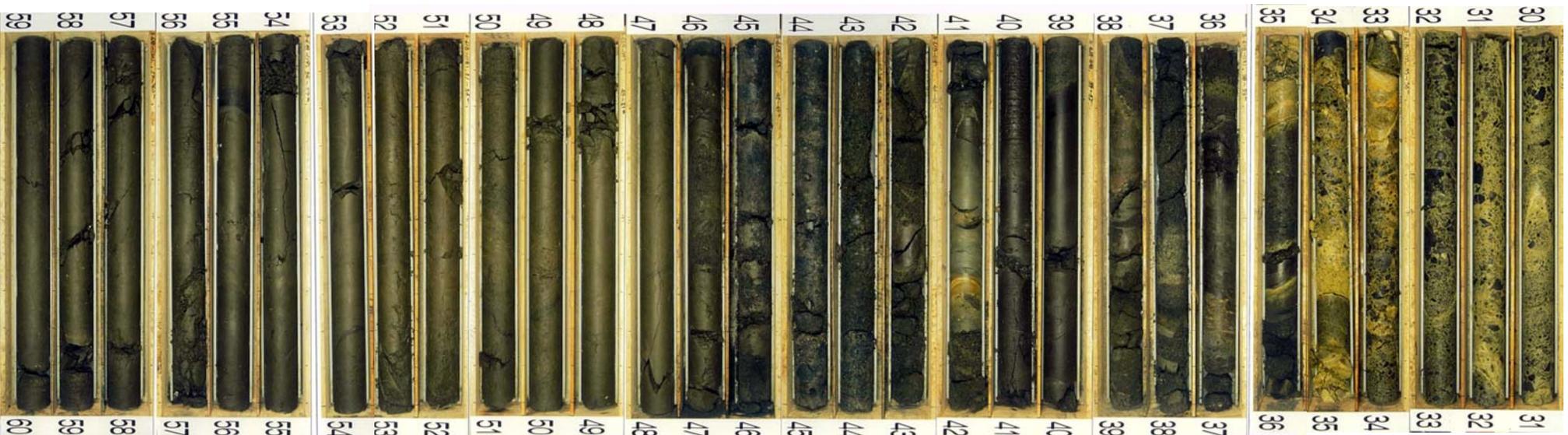
◀ 37.10m df-a断層

注) 深度37.10mに記載している「df-a断層」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m断層)に該当する。

4. コア写真(192/216)

S-618孔 深度30m~60m

孔名：S-618
 孔径：116mm
 孔口標高：T.P.-2.38m
 掘削長：100.00m



▲ 56.86m df-c断層

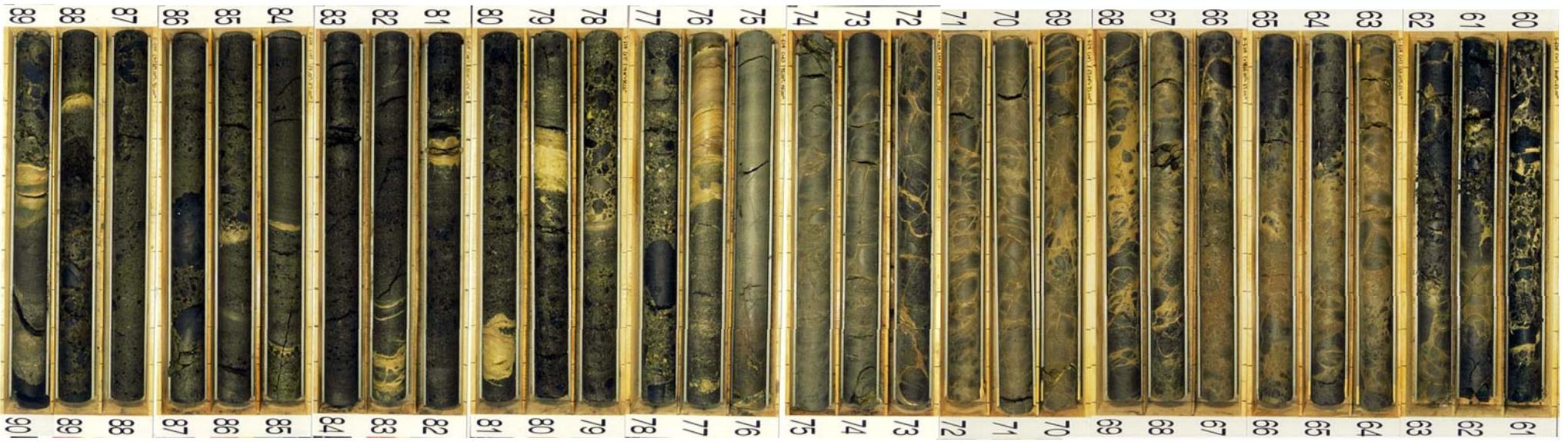
注) 深度56.86mに記載している「df-c断層」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m2断層)に該当する。



4. コア写真(197/216)

S-624孔 深度60m~90m

孔名: S-624
孔径: 116mm
孔口標高: T.P.-5.99m
掘削長: 170.00m



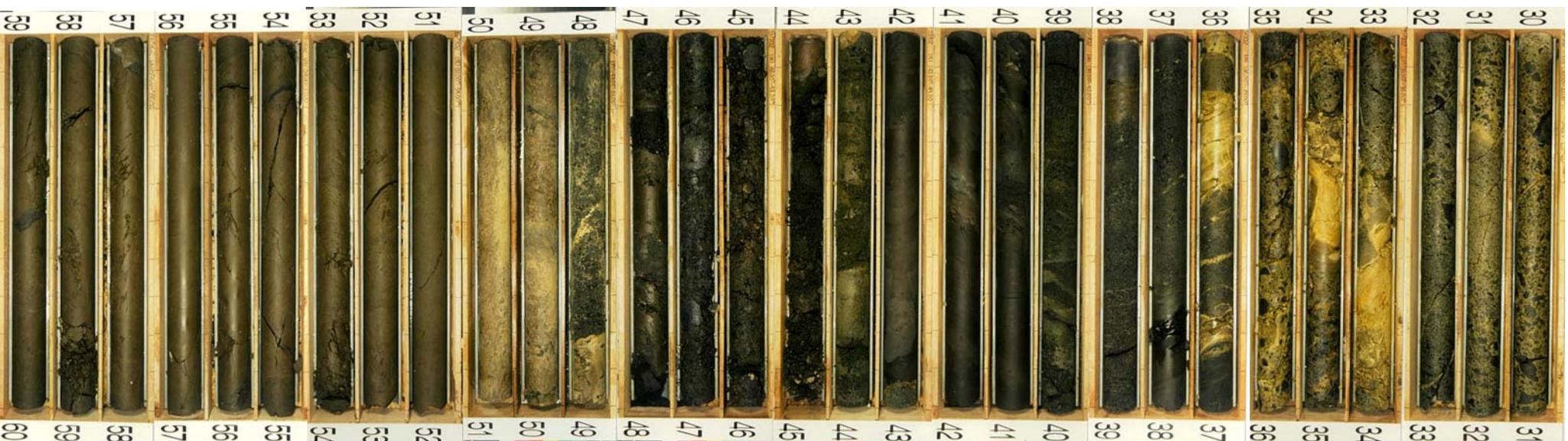
◀ 89.78m dF-a断層

注) 深度89.78mに記載している「dF-a断層」については、
本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m1断
層)に該当する。

4. コア写真(202/216)

S-702孔 深度30m~60m

孔名: S-702
 孔径: 116mm
 孔口標高: T.P.-2.02m
 掘削長: 274.60m



◀ 54.34m dF-c断層

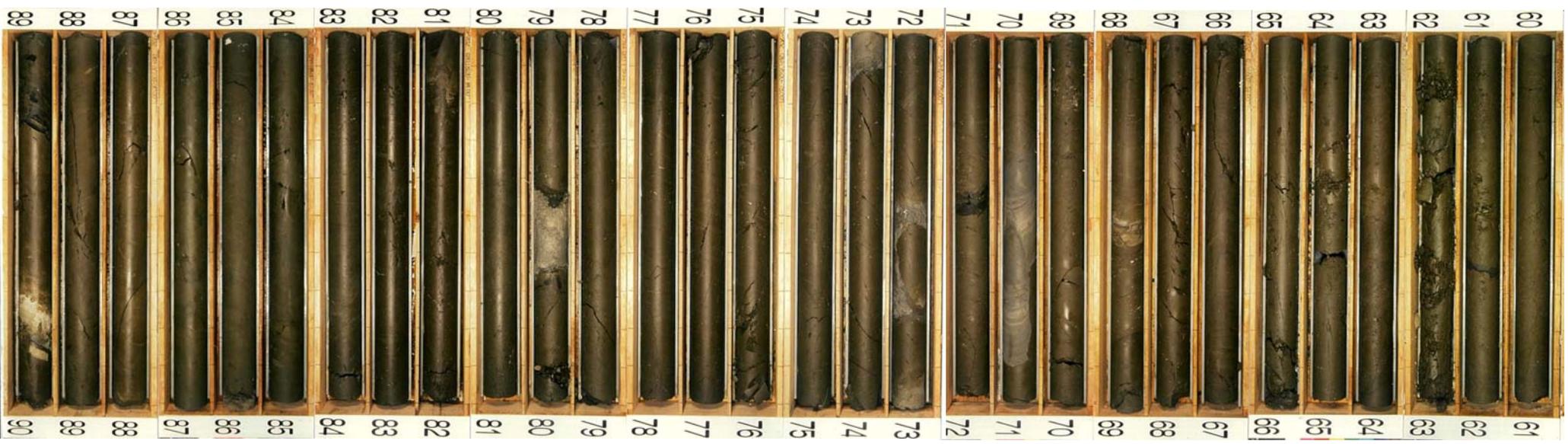
注) 深度54.34mに記載している「dF-c断層」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m2断層)に該当する。



4. コア写真(203/216)

S-702孔 深度60m~90m

孔名: S-702
孔径: 116mm
孔口標高: T.P.-2.02m
掘削長: 274.60m

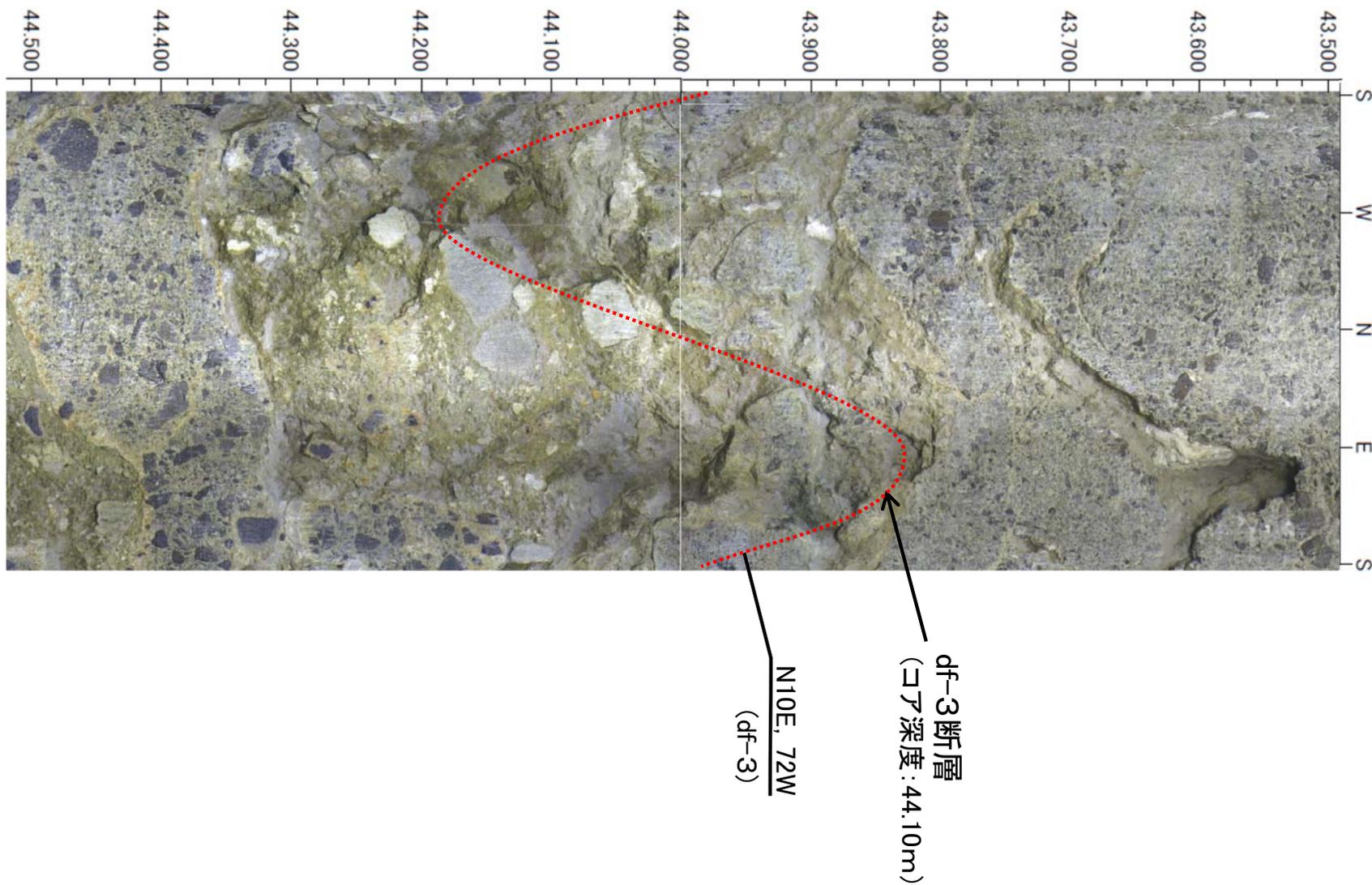


▲ 63.88m dF-a断層

(注) 深度63.88mに記載している「dF-a断層」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m1断層)に該当する。

5. BHTV画像(2/5)

IT-17孔 深度43.50m~44.50m

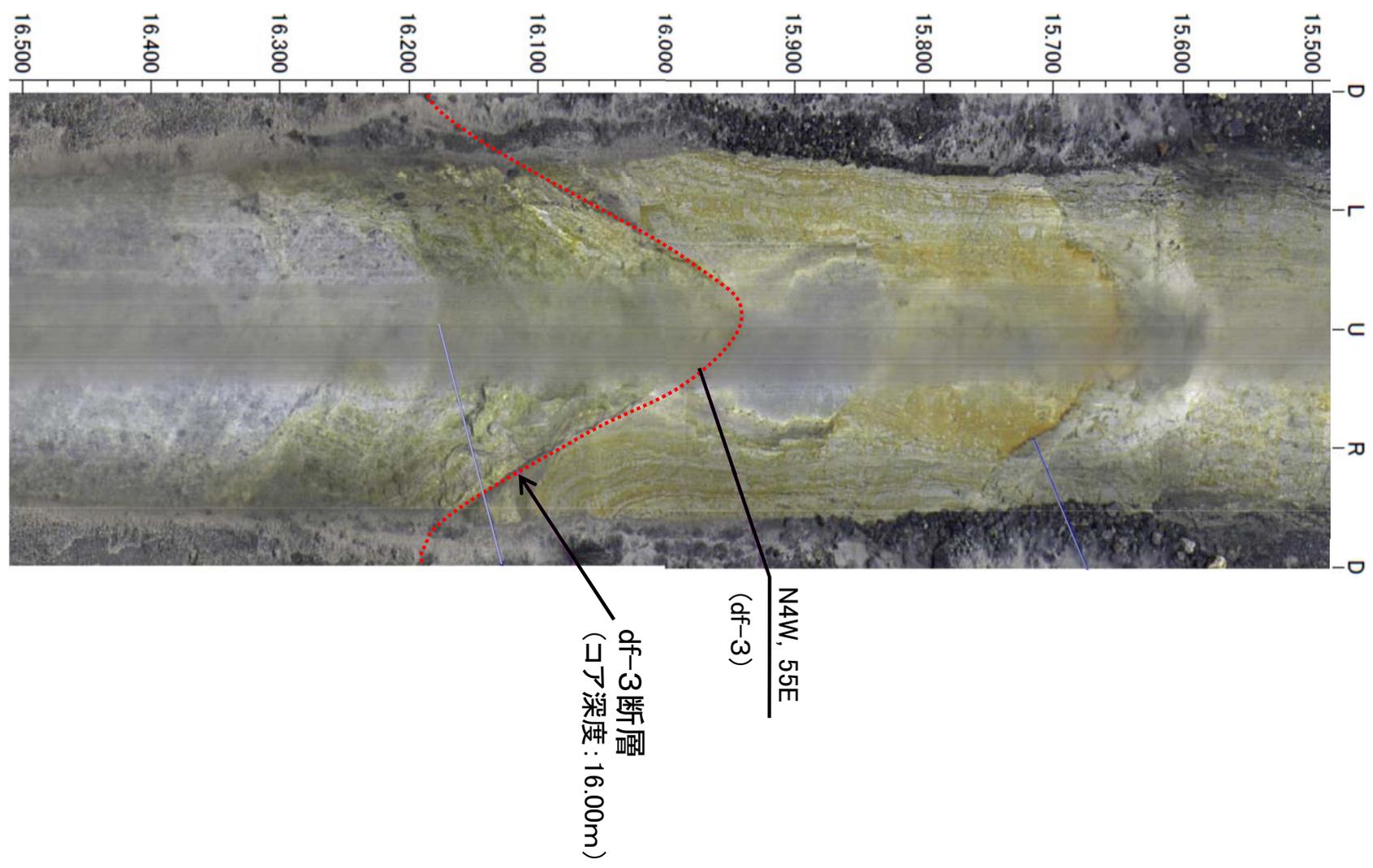


注) 深度44.10mに記載している「df-3断層」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m4断層)に該当する。



5. BHTV画像(3/5)

IT-64孔 深度15.50m~16.50m



注) 深度16.00mに記載している「df-3断層」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m4断層)に該当する。